

問 1 要約問題の採点基準

模範解答例（参考例）

『再エネの急速な普及促進は日本エネルギー政策にとって最も重要な課題である。今後は「分散型電力システム」が進み、この利益は地元住民や地元企業に還元され、地域経済再生の核になることが可能となる。再エネビジネスの成功には、発電設備等のハード面より、人材育成、事業体やビジネスモデルの構築、資金調達等ソフト面の課題解決が重要である。それには、地域住民自身が議論して決定し、実行する「自治力」が必要である。』

【採点基準】

- (1) 再エネの急速な普及促進は日本のエネルギー政策にとって重要な課題となっており、二一世紀は、分散電源に依拠する「分散型電力システム」への移行が進む世紀になることを記述している。
- (2) 再エネビジネスを成功させるには、ハード的な側面よりもソフト面の課題解決が重要であることを記述している。
- (3) 地域経済再生を検討する場合、地域のことは地域住民自身が議論して決定し、実行していく「自治力」が必要であることを記述している。
- (4) カギカッコの有無は採点に影響させないこととする。

問 2 意見文の採点基準

【1】採点基準

- (1) 出題文の趣旨をふまえているか
- (2) 解答文の論理構成は適切か
- (3) 解答者自身の意見は明確か
- (4) 解答文の文章表現は適切か

以上